



桃一通信

桃井第一小学校
(3390)3178(代)

No. 672
令和5年 2月号



「かたづけなさい」

校長 高橋 浩平

2月に入りました。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」とよく言いますが、3学期は一番短い学期です。2月の授業日数が20日、3月が17日（卒業式を入れると18日）です。今年度ももう40日を切っているんですね。

1月末の桃一美術館のご参観、ありがとうございます。一人一人の子供たちの個性があふれていて、改めて「子供は一人一人違う」「多様な思いがある」ということを感じました。桃一美術館のご支援ご協力に改めて感謝申し上げたいと思います。

さて、皆さんは整理整頓は得意でしょうか。実は、私も整理整頓にはあまり自信がなくて、「目につくところにおいておかないと仕事を忘れてしまう」というようなところがあります。

一方で、家庭科の教科書には「整理・整頓で快適に」という単元があります。そこにはこう書かれています。「身の回りが整理・整頓されていると、快適に過ごせますが、かたづいていないと物を探したりそうじしたりするためにより多く時間がかかります。また、つまずいたり、思わぬけがをしたりしてしまうことがあります。／快適にすごすために、身の回りの場所に目を向け、整理・整頓の必要なところがないか、探してみましょう。また、自分の身の回りの物はきれいに使いやすくしまわれているか（収納されているか）確かめてみましょう。」（開隆堂「わたしたちの家庭科5・6」28-29ページ）

これを読んだときに、指導者として、「自らできないものを子供に指導できないな」と反省し、整理整頓をしっかりとやろう、と思ったのですが、どこまで実行できているか…心配です。（そういえば、2学期の初めころ、5年生が家庭科の学習で校内を回っていて「校長室は整理されていますか？」と来たので、「校長室はダメです。代わりにここを紹介しま

す。」と言って主事倉庫を紹介しました。きれいにモノが並んでいて、子供たちから「きれい〜」「すごい〜」と感嘆の声が上がっていましたね。）

ところで「身の回りが整理・整頓されていると、快適に過ごせます」とありますが、子供たちの様子を見てみると「整理整頓されていないくても、快適に過ごしている？」というか、「整理整頓されていないくても別に困らないし」と思っているのではないかと感じることがあります。先生や保護者に「かたづけなさい」と言われて「かたづけている」だけではないか、とこの頃思うのです。

「かたづけなさい」と言われるからかたづける、ということは裏を返せば「かたづけなさい」と言われなければかたづけない、ということですよ。ね。「身の回りが整理・整頓されていると、快適に過ごせます」ということを実感し、「整理整頓をすると気持ちがいいから、かたづける」ということを意図して教科書は書かれているのだと思いますが、現実には「かたづけなさい」と言われてやっていることが多いのではないかと思います（子供だけではなく大人もかなあ…ですよ）。

同じ行動でも、「自分から進んで行った」ということと、「誰々に〇〇しろと言われたから仕方なくそうした」ということでは、全く違います。そして行動の定着率で言えば、「自分から進んで行く」方が定着率は高いでしょう。そして、これは整理整頓に限らず、「宿題をやること」や「着替えをすること」「お風呂に入ること」「歯を磨くこと」などもそうですよね。子供たちにどうしたら「自ら進んで」という思いをもってもらえるか、今そんなことを日々考えつつ過ごしています。

学校
ニュース

*12/24 東京都選手権ロードレース大会クラス - U11 に出場した **5-3 の児童**が第4位になりました。同じくクラス - U9 に出場した **3-4 の児童**が第4位になりました。
*1/22 ニューイヤーズカップで桃一小サッカークラブが準優勝しました。また、同大会の最優秀選手の1人に **6-4 の児童**が選ばれました。



令和4年度 桃一小あいさつ標語大賞

あいさつキャンペーンの一環として、今年もあいさつ標語の取り組みをおこないました。
入選作品を紹介します。なお、入選作品は校長室前に掲示しています。

- 1年 がんばって きみならできる ありがとう
- 2年 あいさつは 人のえがおの もとなのだ
- 3年 あいさつは 元気にいうのが パワー——
- 4年 「ありがとう」 満点のえがお 君の顔
- 5年 勇気出し はずかしがらずに あいさつを
- 6年 あいさつ あるとこ 福来る



2月の生活目標 「健康に気をつけよう」

今月の生活目標は「健康に気をつけよう」です。

子供たちはインフルエンザや新型コロナ感染拡大防止に努めながら、元気に過ごしています。寒い日が続き、水が冷たいからと言って手洗いがいい加減になっていないでしょうか。寒いからと言って、窓やドアを閉め切ったままにしていないでしょうか。「手洗い、うがい」はコロナに限らず、健康の基本です。換気もしっかりと行い、新鮮な空気を取り入れましょう。学校では、寒い日でも外遊びに出るように声をかけるなど、子供たちが健康な体を作っていけるように過ごしていきます。

ご家庭でも、声をかけていただけると助かります。また、手洗い用にハンカチを持つように確認をお願いします。

(生活指導部)



読書旬間 ≪2月6日(月)～18日(土)≫

桃一小では6月と2月の年に2回、2週間の読書旬間があります。この期間中は、朝の8時30分から10分間の校内一斉の読書タイムとなり、子供たちはそれぞれ本の世界を楽しんでいます。図書委員会の取り組みとして、ポップを作成しておすすめの本を紹介したり、ポスターを掲示して読書旬間を呼びかけたりもしています。今年度新しい取り組みとして貸し出しのポイントカードも作成予定です。読書旬間の活動を通して、読書の幅を広げてほしいと思います。ご家庭でもテレビを消して、親子で読書や読み聞かせを楽しむ時間をもってください。



桃一美術館 147

テーマは「かがやくこころのえのぐ」

新型コロナウィルス感染予防対策に配慮しながら、今年度も展覧会を実施することができました。今年度は、校内書き初め展、授業公開とともに開催できたこともあり、子供たちの力作を多くの方に見ていただくことができました。

子供たちが込めた思いの先にできた作品は、どれもその子にしか表せない表現となって輝いていたと感じ取っていただけたと思います。子供たちも互いの作品を鑑賞しましたが、作品の繊細な美しさや力強さ、迫力など個々の子供たちの世界観が伝わるのか、目を輝かせて作品を味わっていました。より豊かな心の成長にもなっているように思われました。

「桃一美術館 147」の開催に至っては、保護者の皆様のたくさんのご協力と温かいご理解をいただきました。本当にありがとうございました。

桃一美術館各学年の取り組み

1 年生



2 年生



3 年生



4 年生



5 年生



6 年生

